

育友会と生徒会が懇談

城南中 制服バザーの協力確認

新宮市立城南中学校育友会は19日、同校校長室で生徒会との懇談会を行った。はじめに育友会長の高塚高子会長が「今年の文化祭は本当に良かった。見ていてすごく感動しました」と生徒会に伝えた。懇談では、制服バザーの日程や回収方法などを話し合った。

育友会は、制服バザーの開催について、あらためて生徒会に協力を呼び掛け、生徒会も「分かりました」と応じ、より多くの人に制服バザー開催のために提供してもらえよう、各方面に働き掛けていくことを確認した。

育友会は「皆さんの先輩方にも、できるだけ声をかけてほしい。本番のバザーに出せる制服を一

着でも多く回収し、来てくれた人みんなに行き渡るようにしたい。ブレザー、ズボン、スカート、

ベスト、Yシャツ、体操服、どれでもいいので城南中卒業生の皆さん、OBの皆さん是非、協力を

お願いします」と依頼した。

制服バザーは、バザーを行うためにまず制服を回収し、そこから細かく状態による選別をして、サイズごとに分けるよう

に仕分けをする。制服だけでなくズボン、ベスト、Yシャツなど、それぞれについて同様の作業が必要となる。こうしたいくつかのチェックを経て、初めて誰かの手にわたる。

最後に高塚会長は「バザー以外のことも少しずつ改善していけると感じています。それは前には出ないけど校長先生の尽力はとても大きいと思います」と語り、バザーの日程、場所、などを決め

て生徒会との懇談会を終了した。

制服バザーは12月16日(日)午前10時から正午まで、城南中学校1階会議室で開催する。なくなり次第終了。育友会と生徒会は、制服バザーに出す、ブレザー、ズボン、スカート、ベスト、Yシャツ、体操服を募っている。12月7日(金)締め切り。問い合わせは、城南中学校(電話0735・22・2683)。

(松本和也)



積極的な意見交換が行われた

みかん大福に挑戦



葉に模様を描き完成

会話を楽し

王子

新宮市の王子福祉委員会が主催するふれあいサロンとして、王子会館で20日、「みかん大福もちづくり」があった。地域の高齢者など約40人が参加。会話を楽しみながらみかんを白あんと餅で包み、みかん大福を完成させた。

同委員会はふれあいサロンとして、毎月の第1火曜日に、「ゆる体操&